



協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.64



12月

発行 / 社団法人国際観光施設協会
 総務委員会
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋
 2-8-5 多幸ビル九段2階
 TEL03-3263-4844
 FAX03-3263-4845
 E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp
 U R L : <http://www.kankou-fa.jp>

 2007年12月1日

平成19年協会活動報告

常務理事 山方 茂利

6月14日九段会館での総会で承認を受けた19年度事業計画に基づき、協会の事業活動は順調に推移しています。

上期の各委員会・分科会・交流部会活動状況を報告致します。

広報委員会は、毎年6回発行していた機関誌「観光施設」を情報誌「観光施設」として年4回に変更し、より内容を充実して正会員およびマネジメント会員に2部ずつ配布することとしました。

会員増強特別委員会においては、5月末時点213の会員数を10月末で222会員へと増強して頂きました。さらに今後も各部門で協力し合い仲間を増やしたいものです。

「旅館観光地」「ホテル都市」「インテリア」の3分科会で構成している技術委員会も、18年度に引き続き「吾妻広域圏の活性化」「ホテルの安全性に関する研究」「建築インテリアの文化的伝承」をテーマに活動

されています。

交流部会、事業委員会において11月までに実施した見学会は新丸の内ビル、チサングランド赤坂、ペニンシュラ東京、国立新美術館、ホテルメトロポリタン丸の内、さらに7月5日には涌井副会長のセミナー「上海万博と都市の国際間競争」を明日館で開催し会員同志の親睦を深めて頂きました。

ホテレス実行委員会も2008年出展に向け、テーマにそってセミナーや展示に向けて準備中であります。総務委員会では協会運営がスムーズに行くよう、毎月委員会を開催しております。平成20年12月1日より施行の新公益法人制度への移行に向けて、当協会の進む方向性を見失わないよう移行準備委員会のサポートをして行く所存です。今年度は観光立国推進基本計画が打ち出され、その実現に向け観光業界もさまざまな活動に努められています。当協会も美しい国づくりに寄与したいものです。

HOTERES JAPAN 2008 ご案内

ホテレスも今年で第36回を迎えるまでに成長しました。観光立国推進基本法要綱にもとづき、国際競争力のある質の高い観光地を形成することが、21世紀のわが国経済社会の発展のために不可欠な重要課題です。ホテレス三展合同開催によって来場者数も9万人を超えましたが、より多くの来場者を期待しています。

主催者テーマは「ホスピタリティー」で、それにそって当協会は展示と講演会を企画しました。

展示は「ホテル・旅館の安全確保」として企画しました。内容は災害時の写真および映像を流し生々しい姿を見てもらい、安全がいかに重要なことであることを確認してもらいます。講演会は「不安なホテル・旅館には泊まれない」をテーマに各方面の方々に実際に体験された各種の災害に対しての対処の仕方等を講演してもらいます。

日時：2008年3月11日(火)～14日(金)
 10:00～17:00(最終日は16:30まで)
 ホテレスホームページ
<http://www.jma.or.jp/hcj>

場所：東京ビッグサイト 有明・東京国際展示場
 東1～6ホール (詳細は未定)
 協会ホームページ
<http://www.kankou-fa.jp>

「国立新美術館」施設見学会 報告

2007年10月3日設備部会はインテリア部会、建築部会との協催で六本木の新名所となっている「国立新美術館」の施設見学会を行いました。

六本木ヒルズ、東京ミッドタウンと次々と変貌を遂げている六本木にあって、美術館施設でありながら、その外観の斬新さや、挑戦的とさえ思える運営方法が話題となっており、観光スポットとしても注目が集まっている施設です。まず国立新美術館に隣接する会場にて建築設計者及び空調設備施工者から各々の概要説明を受けた後、美術館に入場、企画展示のアムステルダム国立美術館所蔵のオランダ風俗画を鑑賞し、各所建物や床吹き空調を見学、その後説明会場に戻り立食形式の懇親会を行いました。

美術館と美術品の鑑賞とその後の意見交換により観光施設としてのあり方など非常に参考になり、充実感と満足感が得られた盛会な催しでした。

インテリア部会セミナー 報告

インテリア部会のセミナーも7回目を迎えた今回の講師は、「遙かなるホテル」の著者で写真家の稲葉なおと氏で、テーマは「名建築が生きる宿、朽ちる宿」でした。できる限り稲葉さんのトークをそのままお伝えしたいのですが、文字数に制限があり残念です。

6年前に週刊新潮の連載で毎回どこかに行ってお泊まる企画を受けたが2つだけお願いした。1つは取材先に一人で行かせてほしいこと2つ目は連泊2泊以上ということをお願いした。理由は中日(なかび)に宿で働く人が見えてくるからだ。そして注目するところは そうじの仕方 修繕の仕方 運営の仕方を見ることができるからだ。

良くない旅館の実名をあげた説明には、関係者がいないか少しドキドキしながらもスッキリした気分になる楽しく愉快的講演でした。

くろよん 視察研修旅行 報告

事業委員会主催の黒部川第四発電所視察研修旅行が関西電力様のご好意により11月9日・10日に行われました。参加者17名は宇奈月温泉に1泊し、晩秋の黒部渓谷のすばらしい紅葉を堪能し、黒部川沿いの各発電施設や交通施設などを熱心に視察しました。

宇奈月の黒部川電気記念館で黒部川電源開発の概要を理解してから、黒部渓谷鉄道で樺平へ行く途中、谷間に在る発電所・橋梁などを見ながらの渓谷美に圧倒されました。トロッコ専用鉄道で“高熱隧道”を通過、抜けてから地下に建設された黒四発電所を視察したあと、インクライン・専用バスで黒部トンネルを抜けて、黒部ダム展望台からの壮大な景観に感動しました。帰途車中の雰囲気は参加者各員の満足感で満ちていました。

忘年交歓会のお知らせ

2007年も円高・株安による先行き混迷の中暮れようとしています。既にご案内の福引付の忘年交歓会を12月6日(木)18時よりホテルグランドパレスにて開催します。会員の皆様には万障お繰り合わせのうえ参加くださいますようお願いいたします。

賀詞交歓会開催のお知らせ

新年を寿ぎ会員相互の交流を深めましょう。
日時：平成20年1月15日(火)11時～12時30分
場所：ホテルパルティ ドモト3F「千鳥の間」
会費は無料です。開催時間にご注意ください。

事務局 年末年始のお休み

12月29日(土)～1月6日(日)

新入会員紹介

[設計・コンサル] Sino and America B.C

(代表者)理事長 (担当者)事務局長
野田 光一 大澤 志郎
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-28 TOTOビル
TEL03-3595-9735 FAX03-3593-9384
業務内容：中国事業関連マーケティング・コンサルタント

交流部会第91回「ゴルフ会」報告

11月16日(金)に秋のゴルフ会が、春と同じ千葉県市原市の「CPGゴルフクラブ」にて開催されました。当日は薄曇ではありましたが雨も降らず、絶好のゴルフ日和となりスコアも良かったようです。参加者は8組の31名で、盛況のうちに終えることができましたし、懇親会も和気あいあいとした雰囲気でお楽しみが深まりました。

春の大会は来年5月下旬に埼玉県内で開催の予定です。今回都合で出られなかった方は是非参加されますよう宜しくお願いします。

【結果】	優勝	本杉 勝彦(KKS)	71.8 ネット
	準優勝 シニア優勝	鬼澤 邦彦(Kオイス)	72.4
	3位, BG	成田 洋(NRシステム)	73.8

♥編集後記♥

早いもので今年も余すところ一ヶ月あまりになってしまいました。今年協会では、今まで以上に活動の範囲を広げるための準備として、新たな分野の会員増強を積極的に推し進めてまいりました。また、新たな活動として、マネジメント会員の協力による「観光交流空間のまちづくり研究会」を発足させる計画などを整えてまいりました。

新しい年では、これらの活動を基に特に公益性のある活動の範囲を拡大するための検討が進められるものと思われませんが、実りあるものになりますよう皆様と共に努力してまいりたいと思います。 Y.K